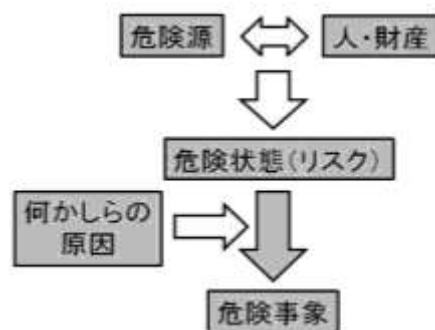


安全

1-4 危害(または損失)の発生メカニズムを説明 することができますか？

危害（または損失）（以下「危険事象」という。）が発生する場合は、必ず「危険源」に接触する必要がある。以下に危険事象が発生するメカニズムを図で表した。



人や財産が、危険源に接触すると「危険状態（リスクのある状態）」となる。さらにここに「何かしらの原因」が加わると、危険事象が発生する。

つまり危険事象を発生させないためには、危険源に近づかなければよい。しかし現実的にこのようなことはできない。なぜなら危険源のほとんどは、人や財産に利益を与えてくれるものだからである。

また人や財産が、危険源に接触しただけでは危険事象の発生に至らない事が多い。危険事象が発生するためには、停電などの非常事態や人為的なミスなどの何かしらの原因が必要となることが多い。

危害（または損害）が発生するためには、人や財産が「危険源」に接触し（危険状態）、何かしらの原因が加わって「危害（または損害）」が発生する。